



# 市議会だより

## OTA City council No.72

発行：太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】

### 主な掲載記事

- P. 2～P. 5 … 一般質問の要旨
- P. 6 …… 委員会での審議結果
- P. 7 …… 6月定例会の議案審議結果など
- P. 8 …… 議会を傍聴してみませんか

## 議場に響くジュネスのメロディー



おた芸術学校附属オーケストラ「ジュネス」が、市議会6月定例会開会に先立って議場内で演奏を行いました。「ジュネス」は、各楽器のオーディションに合格した太田市近郊に住む、小学校5年生から高校3年生までの児童生徒によるオーケストラです。今回は79人の団員が、「軽騎兵」序曲（スッペ作曲）など、耳なじみのある3曲を披露しました。議場内に響くその迫力ある音色に、議員や傍聴席を埋め尽くした人たちからは大きな拍手が送られ、団員の演奏をたたえました。



## 9月定例会の日程

～傍聴にお越しください～

9月定例会の日程は次のとおりです。

- 9月4日(水) 本会議 一般質問
- 9月5日(木) 本会議 一般質問
- 9月6日(金) 本会議 一般質問、市長提出議案の説明
- 9月10日(火) 本会議 議案質疑、委員会付託など
- 9月12日(木) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 9月13日(金) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 9月18日(水)～20日(金) 決算特別委員会
- 9月26日(木) 本会議 委員長報告など

※日程は変更になる場合もあります。

問い合わせ 太田市議会事務局

☎0276-47-1806 ☎0276-47-1860  
E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

本会議および委員会はどなたでも傍聴できます。

太田市議会ホームページから  
議会中継や会議録をご覧ください。

太田市議会

検索

<http://www.city.ota.gunma.jp/240sigikai/>

本会議の詳細は、太田市議会ホームページの市議会インターネット中継及び会議録検索からご覧いただけます。

また、冊子による会議録も市役所の市政情報コーナーや市立図書館などにご用意しています。なお、6月定例会については、9月下旬に公開予定です。

9月定例会の一般質問の案件については、8月30日からホームページでご覧いただけます。



2次元コードから太田市議会ホームページ携帯版にアクセスできます。





# 6月定例会 一般質問要旨



## 本市の都市計画の今後について

創政クラブ 高田 靖

**議員** 本市の都市計画の概要と線引き制度の必要性について伺います。  
**都市政策部長** 線引きの太田都市計画と非線引きの藪塚都市計画があります。まちのまとまりを誘導し、人口減少を見据えた行財政運営には、線引き制度の必要性が高いと考えます。  
**議員** 藪塚都市計画の定期見直しについて、進捗状況を伺います。  
**都市政策部長** 現状では農地や住宅等の混在化が著しく、都市計画による規制や誘導に多くの不整合を生じるため、早急な線引きは行いません。関係機関や地元住民と協議しながら、段階的に進めていきたいと思っています。



**議員** 税負担の公平性の観点から、用途地域を指定し、都市計画税を賦課することについて所見を伺います。  
**都市政策部長** 住居系土地利用の誘導、規制の検討を進めるとともに、用途地域の指定にあたっては住民の声を聴く機会を設けたいと思います。  
**議員** 仮に、非線引き区域内の下水道計画区域および認可区域に都市計画税を賦課した場合、税収はどの程度になるか伺います。  
**総務部長** 概算で9,600万円程度になると考えられます。  
**議員** 概算とはいえ、多額の安定財源が見込めます。これを利用すれば、藪塚地区の整備をより進めることができると思います。これらを住民に説明しつつ線引きを行うことについて、市長の所見を伺います。  
**市長** 生活しやすい環境整備のために、最終的には線引きができる方向で頑張っていきたいと思っています。



## 中島知久平翁立像の生誕地押切町への移設について

創政クラブ 高木 きよし

**議員** 尾島町民の森公園にある中島知久平翁立像について、建立と移設の経緯を伺います。  
**教育部長** 知久平翁の生誕100年にあたる昭和59年に、旧尾島町社会福祉センター内に建立されました。その後、平成5年に尾島町役場新庁舎が完成したことを機に、検討委員会による協議の結果、現在の場所へ移設されました。



**議員** 検討委員会では旧中島家住宅内への立像の移設を切望していましたが、かなわなかったという経緯があるようです。旧中島家住宅の近年の入館者数を伺います。  
**教育部長** 平成28年度1万4,764人、

29年度1万3,308人、30年度9,149人です。  
**議員** 旧尾島町エリアには、多数の歴史施設や地元の食材を使用した飲食店があります。これらを、近隣の文化財と連携させた歴史観光に役立てられると考えますが、現状と今後の取り組みについて伺います。  
**産業環境部長** パンフレット・ポスター等によるPRや、歴史施設や工場等を巡るバスツアーを行っています。今後も関係課と連携し、さらなる有効活用に努めていきたいと思っています。  
**議員** 押切町には生家の中島家旧邸跡地や墓地の徳性寺、親類縁者の屋敷跡等、知久平翁ゆかりの地域が形成されています。ここに地域の方々から敬愛される知久平翁の立像を移設し、旧中島家住宅を核とした観光振興に活用することについて所見を伺います。  
**市長** 地域の方々との意見交換をしながら検討していきたいと思っています。



## 学校通学区の現状及び課題について

創政クラブ 長 ただすけ

**議員** 本市の学校通学区について、指定学校の変更が可能になった経緯とその基準を伺います。  
**教育部長** 平成9年に当時の文部省により、通学区域制度の弾力的運用について方針が示されたことを受け、本市では10区分の審査基準を設けました。最も該当が多いのは調整区域に居住する児童生徒です。  
**議員** 指定学校の変更による問題点と対応について伺います。  
**教育部長** 学校選択の偏りにより、一部の地区では行事への参加者が少ないという意見があります。市教委としては児童生徒の通学の安全性に配慮するため、指定変更には可能な限り応じたいと考えています。該当する児童生徒には、学校を通じて行政区の行事案内を配布するなどして、地区の要望に対応したいと思います。  
**議員** 指定学校の変更により、行政区における行事が滞ることについて、教育長の所見を伺います。

**教育長** 学校通学区の弾力的な運用は、児童生徒や保護者の自由意思を尊重するために行われるものです。それを阻止することは難しいですが、学校は地域の協力なくしては成り立ちませんので、地域の悩みや訴えには全面的に協力したいと思います。  
**議員** 本市における学校通学区と行政区に対する考え方について、市長の所見を伺います。  
**市長** 教育に関しては児童生徒と保護者の希望が第一優先であり、地域はそれをサポートする役割であると考えています。



## 本市におけるごみ減量への取り組みについて

公明クラブ 前田 純也

**議員** 平成29年度における群馬県の1人1日当たりのごみの排出量は986㍑で、全国で8番目に多いという調査結果があります。本市における1人1日当たりのごみの排出量を伺います。  
**産業環境部長** 29年度は1,003㍑でした。  
**議員** 本市におけるごみの減量の目標と、その達成に向けた取り組みについて伺います。  
**産業環境部長** ごみの減量に向けた行動指針としてリフューズ、リデュース、リユース、リサイクルのそれぞれの頭文字を取った4R運動を定め、マイバッグ持参の呼びかけや資料配布、学習会等での啓発、資源ごみ回収報奨金交付事業等を行っています。  
**議員** ごみの減量には市民の協力が不可欠です。減量のためには、資源ごみ回収日を追加することが有効と思われますが、所見を伺います。  
**産業環境部長** 資源ごみは各行政セン

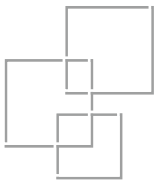
ターのリサイクル倉庫や清掃センター等で常時回収を行っているため、回収日の追加は考えていません。



**議員** 焼却炉の処理能力に余裕がない中では、ごみの減量へのさらなる取り組みが重要な課題だと思われますが、市長の所見を伺います。  
**市長** 過日、ごみの減量化を議題として開催した住民協議会では、紙ごみと生ごみの適切な処理によって大幅な減量が図れるのではないかとということが議論になりました。そこに焦点を絞って、4R運動に対する市民の意識を定着させられるよう啓発したいと思っています。



6月定例会では、6月14日、17日および18日の3日間にわたり16人の議員が一般質問を行い、太田市政の現状や将来に対する方針などに関して活発な議論を展開しました。紙面の都合により、質問した議員に確認のうえ1問を選び、質問と答弁の要旨を紹介します。なお、一般質問の様子は太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。また、定例会の正式な会議録は、市政情報コーナーや市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで9月下旬からご覧いただくことができます。詳しいことは、議会事務局（☎0276-47-1806）までお問い合わせください。



SNSを活用したいじめ等の相談体制について

公明クラブ 高橋 えみ

**議員** 家庭環境の多様化や地域の人間関係の希薄化により、家庭の中で子どもの悩みを受け止め、解決することが難しくなっています。本市におけるいじめ等の悩みを抱える児童生徒の相談体制について伺います。

**教育部長** 学校では主に担任が相談を行い、いじめと認知した場合には教育委員会に報告の上、複数の教員で解決を図ります。教育委員会の相談体制としては、電話、メール、面談、巡回相談等の方法で、さまざまなスキルを持つ学校長の経験者が対応しています。

**議員** メールや面談での相談は、今の児童生徒にはハードルが高い印象を受けます。現況の相談体制について、教育長の所見を伺います。

**教育長** 対面して表情を見ながら子どもの声を聴く姿勢が、相談体制を構築する上での基本です。教員の一人一人がその意識を持つと同時に、教育委員会においても情報共有を図り、たくさんの大人の目

で見守る環境を整えたいと思います。

**議員** 現在、小学生の約5割、中学生の約7割がスマートフォンを所有し、つながる場としてのSNSが定着しています。家庭や学校では相談しにくい子どもたちの悩みを受け止め、いじめ等の問題の早期発見、解決を図るため、身近なSNSを活用した相談体制の構築が必要と考えますが、教育長の所見を伺います。

**教育長** SNSが子どもたちにとって一番身近なツールであることに鑑み、有効に活用できるよう、他の自治体の先行事例を研究し、メリット・デメリットを精査しながら検討していきたいと思います。



図書館のWi-Fi導入について

創政クラブ 板橋 明

**議員** 本市の図書館におけるWi-Fiの導入状況を伺います。

**文化スポーツ部長** 美術館・図書館には開館当時から整備されています。他の中央図書館、尾島図書館、新田図書館、藪塚本町図書館の4図書館には整備していません。



**議員** 図書館の利用者や図書館協議会からのWi-Fi導入の要望の状況と、その対応について伺います。

**文化スポーツ部長** 4図書館については年間数件程度の要望があります。今後、利用者へのアンケートを実施し、需要の把握に努めたいと考えています。

**議員** Wi-Fiの導入に係る初期費用

や維持費について伺います。

**文化スポーツ部長** 群馬県内で既にWi-Fiを導入している自治体の平均金額は、初期費用として約15万円、維持費として月額約1万7,000円です。

**議員** 文部科学省による「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」によると、「図書館は貸出サービスの充実のほか、情報サービスとしてインターネット等や商用データベースの活用にも留意し、インターネット等の利用により外部の情報にアクセスできる環境の提供に努めるもの」とあります。図書館のサービスおよび利便性の向上のため、Wi-Fiを導入することについて市長の所見を伺います。

**市長** 利用者からの要望がそれほどないので、市民からの要望が高い事業を優先して行いますが、美術館・図書館におけるWi-Fiの利用状況に鑑みて、必要があれば中央図書館から導入することを検討していきたいと思います。



要介護認定者の移動手段の確保について

太田クラブ 八長 孝之

**議員** 本市において、多くの高齢者は、運転免許証を返納すると移動手段が乏しくなってしまうのが実情と考えられます。本市の公共交通の現状と、それらのうちで高齢者の利用率が高いサービスについて伺います。

**市民生活部長** 路線バス、市営無料バス、デマンド型バスのおうかがい市バスがあります。高齢者にとってはおうかがい市バスが最も利用しやすいと考えます。

**議員** おうかがい市バスについては、停留所まで自力で行くことのできない高齢者のために自宅から送迎を行うなど、サービスを拡充する必要があると思いますが、所見を伺います。



**市民生活部長** 利用者へのアンケート等を実施し、調査研究を行っていききたいと思います。

**議員** 本市における要介護認定者の移動手段について伺います。

**健康医療部長** 要介護者については、介護保険法で定められた通院等乗降介助サービスを受けることができますが、要支援者はその対象にならないため、本市独自の事業として、在宅高齢者通院等支援サービスにより、医療機関への送迎を行っています。

**議員** 通院だけではなく、買い物や習い事、地域活動等にも利用できる移動手段が必要と考えます。他の施策を取り入れ、内容やサービスの拡充を図ることについて市長の所見を伺います。

**市長** 交通弱者を特定し、日時を定めてドアtoドアの送迎を行うシステムの確立を考えています。多種多様な施策を行うよりは、それを精査して高齢者にもわかりやすい制度を構築し、本当に必要な人に必要な制度を届けたいと思っています。



本市における障がい者福祉施策について

立憲民主党 神谷 大輔

**議員** 中央省庁による障がい者雇用の水増しの問題を背景として、本年6月7日の国会にて、改正障害者雇用促進法が成立しました。本市でも第5期太田市障がい福祉計画で目標数値を設定していますが、この基本的な考え方を伺います。

**福祉こども部長** 地域生活支援拠点の整備目標や、福祉施設から一般就労への移行等の施策に係る目標、必要なサービスの見込み量等を、実績や動向を踏まえて設定しています。

**議員** 本市職員としての障がい者の雇用状況と、法定雇用率の達成に向けた取り組みを伺います。

**企画部長** 法定雇用率2.5%に対し、本市の雇用率は昨年6月1日時点で1.71%です。法定雇用率の達成に向けて、年齢要件の緩和、知的・精神障がい者を応募対象とするなど、応募要件の見直しを行いました。

**議員** 障がい者の雇用は法定雇用率のみが重視され、障がい者本人が生き生

きと働ける環境を創出するという本質が見失われがちです。市職員における障がい者雇用について、市長の所見を伺います。

**市長** 単に雇用率を充足するのではなく、障がい者本人が意欲的に仕事に取り組めることが大事だと思います。

**議員** 障害者雇用促進法の改正により、国から地方自治体への監視が強まる中、本市の障がい者雇用のあり方について市長の所見を伺います。

**市長** 障がい者が自分の能力に応じて働き、満足感を得られるような場を提供していきたいと思います。国に対しても、その考え方を説明したいと思います。





# 6月定例会



## 公園の管理について

創政クラブ 今井 俊哉

**議員** 本市における公園の樹木や遊具の管理の状況を伺います。

**行政事業部長** 樹木については専門業者による剪定および職員の巡回を行っています。遊具については有資格者の職員が日常的に点検整備を行い、安全管理に努めています。

**議員** 新田地区には湧水や池のある公園が複数ありますが、その管理上での問題点を伺います。

**行政事業部長** 土砂の堆積やアシの繁茂、橋や木柵の老朽化、樹木の巨木化や落葉、デッキの経年劣化による腐食等があります。

**議員** 矢太神水源に発生している水のよどみの問題について、今後の対応を伺います。

**行政事業部長** 湧水が水源から石田川へ流れ込む辺りでよどみを確認しています。この河川の管轄は県の太田土木事務所ですので、現状を報告し、連携して改善に努めていきたいと思っています。



**議員** 十分に手入れされている公園がある一方で、その特徴を生かし切れていない公園も多く、優先順位をつけて計画的に管理すべきと考えます。まちの品格を彩る公園のあり方について市長の所見を伺います。

**市長** 矢太神や妙参寺等の公園の再整備には多額の予算が必要と思いますが、太田市の誇りとしてしっかりとしたいと思っています。市民の皆さんにも足を運んでいただくため、補正予算の要求等も検討し、それぞれの特徴を生かした整備をしたいと考えます。本当に良いご指摘をいただいたと思っています。



## 障がい者への対応と生活環境整備について

創政クラブ 高藤 幸偉

**議員** 外見では分かりにくい障がい者への対応としてヘルプマークを導入することで、障がい者は援助を求めやすくなり、健常者も躊躇なく手助けができるようになると思います。この導入に対する所見を伺います。

**福祉こども部長** 今年度、県でヘルプマークを作成するため、本市でも希望者に配布し、啓発を図っていききたいと思います。

**議員** 障がい者における緊急時の対応や、同居する親などが亡くなったあとの問題への対応を伺います。

**福祉こども部長** 緊急時の受け入れや自立支援等の機能を担う、地域生活支援拠点の整備を進めています。まずは対象者を把握し、日中活動の場の提供や、グループホーム等への体験入所を勧めるなど、自立して生活できる環境整備に努めていきます。

**議員** 障がい者を含むすべての市民が安心して歩けるまちを作るため、段差をなくしたり、見やすい色の点字ブロックを設置したりするなどの対策が必要と思



ますが、今後の対応を伺います。

**都市政策部長** 危険箇所の通報があれば、職員が現地を確認し、早急に対応しています。

**議員** 第2次太田市総合計画の将来都市像である「人と自然にやさしく、品格のあるまち太田」の実現に向け、すべての市民が「やさしさ」を実感できるまちづくりの推進と、共生社会の実現について、市長の所見を伺います。

**市長** 健常者が何でも援助すればいいという考え方は本当にやさしさなのかという疑問があります。障がい者が本当に必要としているものを正確に把握するとともに、それぞれの要望に対応できる行政を目指すことが大切だと思います。



## 消防団の現状と今後について

創政クラブ 松川 翼

**議員** 本市では、会社員等の消防団員が全体の約7割を占め、消防団活動との両立が難しくなっていると思います。被雇用者が活動しやすい環境の整備と団員の確保のため、雇用事業所における消防団活動への理解と協力を得る取り組みについて伺います。

**消防長** 消防団協力事業所表示制度により、活動に協力的な事業所を市民に周知し、事業所の信頼性向上につながるよう努めています。



**議員** 居住地ではなく勤務地で活動できる団員を増やすことも有効と考えます。特定の時間帯や災害種別のみに活動する機能別団員制度の導入について所見

を伺います。

**消防長** 他の自治体の事例を研究し、検討したいと思っています。

**議員** 機能別団員制度の導入について市長の所見を伺います。

**市長** 火災予防をはじめとする広報活動など、消火活動以外のソフト事業に関しては、機能別団員制度は非常に有効だと考えます。

**議員** 火災出動交付金と同様に、団員が就業時間中に火災出動した際や、団員の所属する企業、または自衛消防隊のポンプ車が出動した際に、所属する事業所に報奨金を支給することについて所見を伺います。

**市長** 報奨金として金銭で対応するのではなく、感謝状の贈呈や報道機関を通じて感謝の意を表すことで、事業所のイメージアップにもつながると思います。これはお金には代えられないものになると思いますので、そのような方法で対応していきたいと考えています。



## 農業に係る陳情案件への対応について

太田クラブ 大川 敬道

**議員** 農業関係の陳情案件について、精査・見直しの結果を伺います。

**農政部長** 総件数265件のうち、すでに整備が済んでいるものが57件、地元で再検討していただくものが34件、今後整備をしていくものが174件です。

**議員** 過去3年間の道路、用水路に係る案件の処理件数および総延長距離について伺います。

**農政部長** 道路工事が1件で延長162㍎、用水路工事が13件で延長2,689㍎でした。

**議員** 道路や用水路の案件について、進捗が思わしくないように感じますが、今後の計画を伺います。

**農政部長** 補助対象事業の農振農用地区域の整備を中心として、陳情案件の多い地区を重点的に整備していきたいと考えています。

**議員** 要整備と判断した案件の中で優先度の考え方を伺います。

**農政部長** 優先度については、隣接地の

耕作率が100%であることと、緊急性、防災上の関係、費用対効果を考慮して決めています。要整備と判断した中で、特に優先度が高いと分類した案件は39件です。内訳は、道路が2件、用水路が25件、導水路が6件、水門が6件でした。

**議員** 特に優先度の高い案件として抽出された39件については、早急に対応を進め、農業をしやすい環境を整えるべきだと思いますが、市長の所見を伺います。

**市長** 再度確認をさせていただいて、対応によって農業者の生産性が上がるようであれば、早急に解決にあたっていきたいと思っています。





# 一 般 質 問 要 旨



## 本市の緑化推進について

創政クラブ 矢部 伸幸

議員 桜におけるクビアカツヤカミキリの被害防止のため、ボランティアの調査組織を創設し、早期発見・駆除にあたることについて伺います。

産業環境部長 今後も被害の拡大が予測されるため、そのような活動を研究していきたいと思います。

議員 緑の県民税の利用について、また本市における平地林の整備状況について伺います。

行政事業部長 緑の県民税は平成26年、27年の矢場平地林の購入に利用しました。この矢場平地林の整備を今年度中に完了させたいと思います。

議員 市民と行政が協働して樹木の剪定を行うことについて所見を伺います。

行政事業部長 効果的な体制につなげられるよう研究したいと思います。

議員 矢場平地林でのホタルの生育がかなえば、多くの集客が見込めます。利便性を高めるための橋の建設について、市長の所見を伺います。

市長 矢場平地林と台之郷平地林を結んで回遊性を持たせ、橋の建設も検討したいと思います。

議員 緑化推進のためのボランティア活動は、住民の生きがいにも寄与すると考えます。木の剪定は緑、桜の被害防止はピンクなど、色を使った「太田市グリーンジャー」というようなボランティア組織の創設を提案したいと思います。市長の所見を伺います。

市長 ボランティアは行政主導ではなく、地域で自主的に行われるものと考えますが、非常に面白い発想ですので、そこから何かが始まることを期待したいと思います。



## 交通弱者のための交通手段の確保について

日本共産党 石井 ひろみつ

議員 おうかがい市バスの利用登録者数と実利用者数を伺います。

市民生活部長 平成31年3月末現在、利用登録者は3,703人、実利用者は年間で915人です。

議員 実利用者が登録者の約25%にとどまっている理由を伺います。

市民生活部長 予約が取りづらい、停留所が遠く利用しづらいなどの意見をいただいています。

議員 おうかがい市バスの一運行あたりの運行経費を伺います。

市民生活部長 委託料約5,600万円、年間運行数3万2,000から算出すると、約1,700円となります。

議員 費用対効果を考えると、おうかがい市バスの運行を見直し、デマンドタクシーやタクシー券の交付を検討すべきだと思いますが、所見を伺います。

市民生活部長 タクシー券の交付等ではなく、効率的な予約・配車や運行方法を研究し、導入していきたいと思います。



議員 高齢のドライバーによる交通事故が心配される中、運転免許証の返納を行いやすい環境整備が重要です。長年自動車を運転してきた人にはバス停まで歩く習慣がなく、高齢者には足腰が弱ってバス停まで歩くのが大変な人もいます。玄関先まで送迎を行うデマンドタクシーの導入やタクシー券の交付を行うことについて、市長の所見を伺います。

市長 タクシー券の交付は予算の関係で難しいです。玄関先まで車を付けることを大原則としたうえで、交通弱者に対してぴったりとマッチングするような方法を考えていきたいと思います。



## 教育行政の充実と小中一貫の義務教育学校における諸問題について

日本共産党 水野 正己

議員 2年前の文部科学省による調査でも、教員の負担感・多忙感の解消などが課題と答えた小中一貫校が64%あります。本市でその課題が現実化しないのかを伺います。

教育長 明言はできませんが、これから少しでも解決できると思います。

議員 他の自治体の小中一貫校では、教科担任制および教員の小中の授業への相互乗り入れにより、教員の多忙化が深刻化し、子どもに向き合う時間が少なくなり、子どもに鬱憤がたまったという報告もあります。本市でこうならないという保証があるのかを伺います。

教育長 本市では相互乗り入れは行いません。新たな試みのため、生み出す苦しみがあるのは承知しています。問題点は解決のために工夫をし、良いところを拾い上げていきたいと思っています。

議員 ある大学教授の調査では、小中一貫校の児童は非一貫校の児童よりも、小学校段階で、自分に対する自信があま

り持てない、また小中全学年で、疲労を強く感じているなどの調査結果もあります。本市で期待している教育ができるのかを伺います。

教育長 2016年に義務教育学校が制度化され、いろいろな問題が解決できそうだと考えたのがきっかけです。課題があれば参考にします。

議員 義務教育学校の設置により、今後20年間で10億円以上の負担が増える見込みです。設置を急がず、計画を見直して十分に研究すべきですが、市長の所見を伺います。

市長 議会にも予算の承認を得ました。計画通りに進めたいと思います。



## 交通渋滞対策のための道路整備について

創政クラブ 大川 陽一

議員 都市計画道路の本町新井線は、景観および回遊ネットワークの軸として早期開通が渴望されています。この事業の進捗状況を伺います。

都市政策部長 予定地の建物移転など、道路工事のための準備を行っています。一方で、八瀬川の改修に伴う関係機関との調整が長期化しているため、県と調整を図りつつ、市単独でもできることを検討していきます。

議員 県道2号前橋館林線の栄町周辺では、幅員が足りず右折車線が設置できないため、慢性的な交通渋滞が起こっています。この道路の拡幅について所見を伺います。

都市政策部長 土地区画整理事業としての拡幅は困難であるため、用地の単独買収による拡幅を検討するなど、県へ働きかけたいと思います。

議員 国道407号と佐野新井線が交差する熊野町交差点について、右折待ちが発生するとすぐに後続車両が渋滞して

しまいます。渋滞解消のための道路改良について伺います。

都市政策部長 この交差点を南下した東本町交差点では、道路拡幅による右折車線の設置等が県により行われ、渋滞緩和の効果をあげています。同じように可能な範囲の交差点改良を提案したいと考えています。



議員 本町新井線が開通すれば金山へのアクセスが格段に向上し、周辺の活性化が期待できると考えますが、市長の所見を伺います。

市長 八瀬川の改修関連整備が長期化していますので、そちらが解決しだい早急に着手したいと思います。



# 委員会での審議結果

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

## 総務企画委員会



### ■太田市・尾島町・新田町・藪塚本町新市建設計画の変更について

**説明** 合併特例債を起すことができる期間が延長されたことを受け、引き続き本市の円滑な運営と均衡ある発展を図るため、合併の際に策定された「新市建設計画」の計画期間を5年間延長します。

**審査結果 原案可決**

### ■太田市長ちづくり基本条例の一部改正について

**説明** 市民主体の検討組織による本条例の諸制度についての検討結果を踏まえ、市民、市議会、行政の役割を明確にし、より分かりやすい表現とするため、文言整理など所要の改正を行います。

**審査結果 原案可決**

### ■太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

**説明** 「国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び公職選挙法の一部を改正する法律」が本年5月15日に施行されたことに伴い、本市においても国の基準に準じて「選挙長」等の報酬額を改正します。

**問** 前回の報酬額の改正内容を伺います。

**答** 平成19年に「選挙長」等の報酬額をそれぞれ100円減額しました。

**問** 本年7月に執行予定の参議院議員選挙を見込んだ改正であるのか伺います。

**答** 国の法律の一部改正に準じて行うものです。

**審査結果 原案可決**

### ■太田市市税条例の一部改正について

**説明** 「地方税法等の一部を改正する法律」が本年3月29日に公布されたことに伴い、個人市民税では子どもの貧困に対応するために、単身児童扶養者を非課税措置の対象に加えるための規定の整備等の改正を行います。軽自動車税では、消費税率の10%への引き上げに伴い、新たに「環境性能割」「種別割」が導入されることを受け、所要の改正を行います。なお、附則において、施行日を令和元年10月1日および第1条各号に定める日とし、併せて条例の改正に伴う経過措置を定めます。

**審査結果 原案可決**

### ■太田市火災予防条例の一部改正について

**説明** 「消防法施行規則等の一部を改正する省令」が昨年6月1日に施行され、民泊住戸部分が300平方メートル未満の施設においては特定小規模施設用自動火災報知設備の設置が可能となったため、住宅用防災警報器等の設置を免除する規定に、当該設備を追加する等の改正を行います。

**問** 住宅部分に設置するスプリンクラーヘッドの性能に変更が生じるのか伺います。

**答** 現行の規格省令との整合を図るため、表記を種別へ改めるものですので、

作動時間等の機能的な変更は生じません。

**問** 特定小規模施設用自動火災報知設備が設置できる施設の面積要件を伺います。

**答** 「住宅宿泊事業法」、いわゆる民泊新法の施行に伴い、主として民泊住戸部分が300平方メートル未満の小規模な民泊施

設といった新たな基準が設けられました。

**問** 特定小規模施設用自動火災報知設備が設置可能となった理由を伺います。

**答** 無線式など機器の性能向上が図られたため、大規模な配線工事等が不要となり、比較的安価で設置できるようになったことが挙げられます。

**審査結果 原案可決**

## 健康福祉委員会



### ■太田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

**説明** 災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正に伴い、災害援護資金の貸付利率を条例で定めることができるようになったことから、連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年利1.5%とするなど、被災者の返済負担を軽減するために所要の改正を行います。

**問** 対象となる災害の規模を伺います。

**答** 災害救助法が適用となる災害で、大規模な自然災害が対象となります。

**審査結果 原案可決**

### ■太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

**説明** 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が本年3月29日に公布されたことに伴い、放課後児童支援員の認定資格要件となる研修を、都道府県知事に加えて指定都市の長も実施できることとなったため、所要の改正を行います。

**問** 放課後児童支援員の配置基準を伺

います。

**答** 放課後児童クラブごとに2人以上の放課後児童支援員が必要です。1クラブ当たりの児童数に応じて放課後児童支援員等の加配をしています。

**審査結果 原案可決**

### ■太田市介護保険条例の一部改正について

**説明** 介護保険法施行令及び介護保険の国庫負担金の算定に関する政令の一部改正に伴い、本市の介護保険料区分のうち、市民税非課税世帯の区分について国の基準に準拠し、保険料の軽減を図るため、所要の改正を行います。

**問** 介護保険料区分のうち、市民税非課税世帯にあたる第1段階から第3段階の対象者数を伺います。

**答** 平成31年3月末現在において、第1段階では7,351人、第2段階では4,056人、第3段階では3,377人を見込んでいます。

**問** 保険料軽減に伴う減収額について伺います。

**答** 合計で5,046万3,900円の減収を見込んでいます。

**審査結果 原案可決**

## 都市産業委員会



### ■太田市長ちづくり交付金評価委員会条例の廃止について

**説明** この条例に基づいて実施する「まちづくり交付金事業」の事後評価について、すべて実施済みとなったことに加え、今後においてもこの条例に基づく事後評価を行う必要がなくなったことからこの条例を廃止します。また、附則において「太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」の別表1から、まちづくり交付金評価委員

会の項を削除します。

**問** 当該評価委員会において事後評価を行った事業の具体例を伺います。

**答** 平成18年度から平成22年度を計画期間とした太田市中心市街地地区では、太田駅北口駅前広場整備事業、南北自由通路整備事業、ものづくり研究施設整備事業等が挙げられます。また、計画期間を平成20年度から平成24年度とした尾島地区では、中島知久平記念地域交流センター整備事業、道の駅おおた





整備事業、ねぶた保管庫兼作業所整備事業等が挙げられます。さらに、計画期間を平成23年度から平成27年度とした第2期の太田市中心市街地地区では、新太田市民会館整備事業、太田駅南口駅前広場整備事業および、現在は太田市美術館・図書館となっている太田駅北口文化交流施設整備事業等が挙げられます。

**問** この条例の廃止理由について、確認のため再度伺います。

**答** 国土交通省により、事後評価を行う評価委員会は執行機関の附属機関として位置付けて設置することを想定しないとの指針が示されたため、今後においてもこの条例に基づく事後評価を行う必要がなくなりました。

**審査結果 原案可決**

■太田市特別業務地区建築条例の一部改正について

**説明** 建築基準法の一部改正により、この条例において同法から引用している条項の改正が行われたことに伴い、所要

の改正を行います。

**審査結果 原案可決**

■太田市手数料条例の一部改正について

**説明** 建築基準法の一部改正に伴い、新たに創設された建ぺい率緩和に関する特例許可申請、用途変更に係る全体計画認定申請および一時的な用途変更に係る建築物の使用許可申請における審査手数料を追加するなど、所要の改正を行います。

**審査結果 原案可決**

■太田市営住宅条例の一部改正について

**説明** 本市の市営住宅入居率の改善に向け、公営住宅法第45条第2項に基づく「みなし特定公共賃貸住宅制度」の活用を図り、住宅を必要とする中堅所得者の市営住宅への入居を可能とするため、所要の改正を行います。

**問** 中堅所得者の収入基準や世帯構成などの入居資格を伺います。



**答** 世帯における収入月額が15万8,000円から48万7,000円で、夫婦など2人以上の家族が対象となります。ただし、一般の市営住宅を「みなし特定公共賃貸住宅」として中堅所得者も使用できる

ようにするには、県と国の承認が必要のため、本条例に所要の規定が整備されたことのみで実現できるものではありません。

**審査結果 原案可決**

6月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

| 番 号    | 件 名                                        | 付 託 先 | 審議結果 | 採決結果 |
|--------|--------------------------------------------|-------|------|------|
| 報告第 1号 | 平成30年度太田市一般会計継続費繰越計算書について                  | —     | 報告   | —    |
| 報告第 2号 | 平成30年度太田市一般会計繰越明許費繰越計算書について                | —     | 報告   | —    |
| 報告第 3号 | 平成30年度太田市下水道事業等会計継続費の繰越しについて               | —     | 報告   | —    |
| 報告第 4号 | 平成30年度太田市下水道事業等会計予算の繰越しについて                | —     | 報告   | —    |
| 議案第40号 | 人権擁護委員候補者の推薦について                           | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第41号 | 令和元年度太田市一般会計補正予算(第 1号)について                 | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第42号 | 令和元年度太田市介護保険特別会計補正予算(第 1号)について             | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第43号 | 太田市・尾島町・新田町・藪塚本町新市建設計画の変更について              | 総務企画  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第44号 | 太田市まちづくり基本条例の一部改正について                      | 総務企画  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第45号 | 太田市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について   | 総務企画  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第46号 | 太田市市税条例の一部改正について                           | 総務企画  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第47号 | 太田市火災予防条例の一部改正について                         | 総務企画  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第48号 | 太田市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について                | 健康福祉  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第49号 | 太田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について | 健康福祉  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第50号 | 太田市介護保険条例の一部改正について                         | 健康福祉  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第51号 | 太田市まちづくり交付金評価委員会条例の廃止について                  | 都市産業  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第52号 | 太田市特別業務地区建築条例の一部改正について                     | 都市産業  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第53号 | 太田市手数料条例の一部改正について                          | 都市産業  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第54号 | 太田市営住宅条例の一部改正について                          | 都市産業  | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第55号 | 財産の取得について(消防ポンプ自動車)                        | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第56号 | 財産の取得について(災害対応特殊救急自動車)                     | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第57号 | 財産の取得について(災害対応特殊消防ポンプ自動車)                  | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第58号 | 財産の取得について(教育用情報機器)                         | 省略    | 可決   | 賛成全員 |
| 議案第59号 | 太田市運動公園陸上競技場建設工事請負契約締結について                 | 省略    | 可決   | 賛成全員 |

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《陳 情》

| 番 号    | 件 名                                                                                  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 陳情第28号 | 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求めることについて |
| 陳情第 1号 | 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求めることについて |
| 陳情第2号  | 2019年国民平和実行進などへの協力のことについて                                                            |

6月定例会で決まった人事

6月14日の本会議において市長から提出された人事案件は、賛成全員により可決されました。

人権擁護委員候補者

小 暮 和 好 さん

全国市議会議長会表彰

6月11日に開催された全国市議会議長会定期総会において、長年にわたり議会制度の高揚、地域振興および住民福祉の向上に寄与し、功績のあった議員および前議員の4人に対して表彰状の授与がありました。

特別表彰

山 田 隆 史 議員 (在職20年)  
高 橋 美 博 前議員 (在職20年)

一般表彰

町 田 正 行 議員 (在職15年)  
水 野 正 己 議員 (在職15年)



# 議会を傍聴してみませんか？



平成30年9月定例会の傍聴の様子です  
エレベーターをご利用ください



南玄関のご利用が便利です



玄関を入ったら左側へ



5階へどうぞ

こちらが入り口です



傍聴受付があります

入場整理券と資料を受け取ってください



ラウンジで休憩もできます



奥へ進んでください



携帯はスイッチオフに



空いている席にお掛けください

## 9月定例会

9月4日～6日  
一般質問

9月18日～20日  
決算特別委員会